

平成 28 年 6 月 11 日

P T A 第 1 回運営委員会

# あしたのあさひ



～P T アクションと校長室をつなぐ～

県立旭高等学校長 古谷康司

旭高校のグランドデザインを新しくしました。旭高校の3つの教育目標「人格の陶冶」「体力の養成」「学力の充実」を大切にし、これからの厳しい時代を生きぬけるよう、3つの視点を踏まえた人間力の向上を目指した教育を展開します。

人工知能（A I）が急速に進化していく中、今人間がしている仕事の多くが、機械にとってかわると言われています。学生のときに学んだことだけでは限界があり、新しい時代に対応するためには、「学び続ける人」になることが必要です。旭高校は、基礎基本を身につけ、それを活用する力を身につける授業を展開します。自分で工夫する力を身につけ、社会に出てからも、その経験を生かせる人になれるような教育を展開します。

また、旭高校は勉強も部活動もがんばる生徒が学んでいる学校です。苦しいときでも仲間と支えあい、切磋琢磨してきた経験から頼られる人になるでしょう。あいさつもしっかりする旭高校の卒業生は「信頼される人」に成長すると信じています。

さらに、特色である自慢の体力で最後までやりぬく力を身につけ「実行できる人」となるでしょう。

教育目標「学力の充実」では、授業と家庭学習を大切にすることを明記しました。教科の授業だけでなく特別活動においても「考える力」の育成を目指し、生徒に投げかけています。生徒自身が基礎学力を定着させるために家庭学習を大切にすることに気付いてもらいたいと思います。

今、旭高校で学んでいる生徒は、これまで培ってきた旭高校の良さを引き継ぎつつ、常に一つ上を目指して進んでほしいと思います。